

テーマ	リサイクル委託先のニーズに合わせた分別の実施
分類	・発生抑制 ・再使用 ・再生利用 ・ <u>その他</u> （廃棄物管理）
廃棄物の種類	廃プラスチック類、金属くず等
業種	窯業
事業者名	東陶機器(株)茅ヶ崎工場
所在地	茅ヶ崎市本村 2 - 8 - 1
取組みの概略	<p>廃棄物処理費用の削減及び処理がリサイクルに結びつくよう、徹底した廃棄物の分別を行っている。</p> <p>分別は 50 分類で行っており、これを徹底させるため、リサイクルステーション（廃棄物置場）の案内図や各廃棄物の廃棄の際の注意点や実物の写真などを掲載した「廃棄物の手引き」を作成している。</p> <p>また、リサイクルステーションへの持ち込み時間を決め、分別が正しく行われるよう担当者が立ち会って確認している。</p>
従前の問題点	一般の社員が、分別の方法がよく理解できず、廃棄物管理セクションに質問が寄せられていた。
取組期間	現在の方法で分別を行っているのは、平成 15 年から
費用	約 1,500 万円 （リサイクルステーション設置含む。H16 年 9 月稼動）
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・分別の徹底により、2001 年度よりゼロエミッションを継続中。 ・ 1998 年度と比較して、排出量と処理費用がそれぞれ約 21%、36% へと低減した。 ・ 分別の徹底により、廃棄せざるを得なかったものが、有価化、再利用化できるようになった。
今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 更なる減量化の達成 ・ 研究部門から発生する廃棄物量の削減 ・ 廃棄物処理費の低減等に繋げる処理経費の各職場への分配方式の検討
関連情報	
この取組みに関する問い合わせ先	総務グループ 購買チーム チームリーダー 矢野昌昭 T E L : 0467-54-1036